

山陽公民館だより



令和3年3月号

第128号 2021.2.19 発行

赤磐市立山陽公民館

〒709-0827

赤磐市山陽1-10

TEL&FAX (086) 955-9777

Mail sanyo-komin@city.akaiwa.lg.jp

* 主催講座 * ご案内

健康講座「認知症の予防」

認知症予防について、運動と認知課題を組み合わせた取り組み（コグニサイズ）を楽しく学びます。

■日時／3月19日（金）午前10時～11時30分

■講師／廣野華奈子さん（公認心理師）

■対象／一般

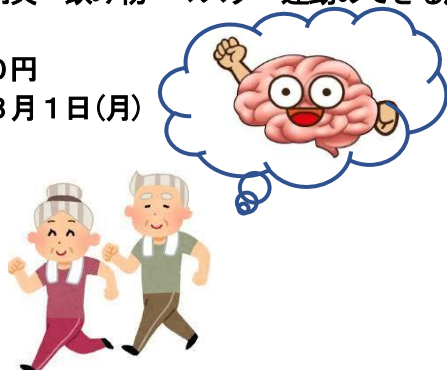
■定員／20人

■持ち物／筆記用具・飲み物・マスク・運動のできる服・上靴

■参加費／100円

■申込開始日／3月1日（月）

●民間企業様
のご支援を
いただきます。



■お知らせ

令和3年度における、登録グループの受付を行いました。令和2年度において登録されているグループの代表者からは、すでに申請が提出されたところですが、新規で活動されたい方は順次受け付けていますので、ご来館ください。ご説明をさせていただきます。

コロナ禍の拡大により、1月30日（土）に予定していました「登録グループ説明会」を中止とさせていただきます。

令和2年度 山陽公民館まつり：中止

お知らせしています通り、予定していました「山陽公民館祭り 3/6～3/7」は中止とさせていただきます。

令和3年度こそは、笑顔で多くの皆様にお会いできることを楽しみにしています。

■お詫び

3月1日（月）予定をしていましたそば亭「やよい」の開店を中止いたしました。楽しみにされていた方々には大変申し訳なく思います。コロナ禍の現状を鑑みての判断であり、皆様のご理解をお願いいたします。笑顔で飲食できる日を楽しみにしています。

■お願い（検温）

お出かけ前に、ご自宅で検温しましょう。外気に触れた後の体温は下がっています。お出かけ先では体温が低く表示されていませんか。ご自宅で決まった時間に体温を計測して、平熱を確認しておきましょう。

3月行事予定

1	月	パネル展示「山陽団地造成」1日～7日まで
2	火	歴史講座「砂川」上映会 10:00～11:00
3	水	休館日
4	木	歴史講座「永瀬清子を紐解く」10:00～11:00
5	金	歴史講座「山陽団地造成の軌跡」10:00～11:00
6	土	週末子ども教室「浮き風車を作ろう」9:00～11:30
7	日	休館日
9	火	図書ボランティア 9:00～10:00
10	水	休館日
12	金	フラワーボランティア 10:00～11:30
17	水	休館日
19	金	健康講座「認知症の予防」10:00～11:30
20	土	春分の日
23	火	図書ボランティア 9:00～10:00
24	水	休館日
26	金	「子ども寺子屋 in 公民館」9:00～12:30
27	土	赤磐市長選挙・赤磐市議会選挙準備
28	日	赤磐市長選挙・赤磐市議会選挙投票日
30	火	週末子ども教室「終了式」9:30～12:00
31	水	休館日

■ 休館日（毎週水曜日、利用がない日曜日と祝日、12/28～1/4）

週末子ども教室：山陽子どもアイランド

コロナ禍の心配を配慮しながら、アイランド組織で十分に話し合いを重ね、最善の方法で事業を実施してきました。今後も通常の参加者を低学年と高学年に分けての時間差の活動や日程を2日間にして、さらにパーテーションを置くなどの工夫をしながら、子ども達の活動の場を確保しています。

■1月16日(土)&23日(土)<報告>

「コラージュを楽しもう」

新型コロナウイルス感染防止対策として、低学年と高学年に分けて2日行った。「不思議で面白い〇〇」をテーマに、雑誌や広告を切り抜いて、重ねて貼ったり、逆さまに貼ったりして作品を仕上げた。低学年は、宇宙船にポケモンのキャラクターが乗っているなど個性豊かな作品が完成した。高学年は、切るのも細かく丁寧で、作品のテーマを明確に意識して取り組むことができていた。〇〇スーパーの大売出しの広告として、面白い商品が沢山並んだ広告に仕上げた作品や、野球のピッチャーの頭が鯛になっている面白おかしい作品が仕上がっていた。頭の柔軟な子どもたちの発想には大変驚かされた。



楽しい作品が出来上がりました。

■2月6日(土)<報告>

『クッキング「巻きずし」を作ろう』

今回もコロナ禍であり、低学年と高学年に分けて時間差での活動となった。最初に、高学年の活動で卵焼きを作った。ボランティアさんに、卵の混ぜ方や焼き方のコツを教わりながら、苦戦しながら焼き上げた。次はいよいよ巻き寿司作り。巻き簾の上にのりを置き、酢飯を広げ、具材を置き、ボランティアさんの指導をしっかりと聞いて、巻き寿司を巻き上げた。コロナ禍で、「食べる」活動に頭を悩ませたが、子ども達に一つでも多くの経験を！との声から決行した。食卓はアクリル板で仕切り、恵方巻きは黙食を指導した。低学年はカニカマを切る作業をして、巻き寿司を巻き上げた。自分で作って食べる巻き寿司は特別に美味しかった様子で、子ども達の笑顔は最高に輝いていた。

行事食にもチャレンジしながら成長をしていく子ども達には、進級の春が近づいています。



講座報告

1月25日(月)子育て応援講座①

「義務教育の流れ」講師：深瀬みどりさん

発達に課題を抱えるお子さんが、進級・進学で躓くところを中心に、保護者が知っておくと役立つ情報として、心理カウンセラーの先生をお招きして、講話をいただいた。子ども一人一人がどんな特性を持っているのかを知り理解することが最大の支援である。字が「読めない・書けない」は知的が原因か？学習障害が原因か？原因別で支援は大きく違い、理解されていないことで、子どもへのチャンスが妨げられていたり、傷ついたり、戸惑っていることもあるとのことだった。支援がいるから、支援学級を選択するのではなく、その子に必要なスキルは、学習なのか人間関係（コミュニケーション）なのかを見極めたうえで通常学級という選択肢もそこで生まれてくる。授業の多様性に対応するのは、どんなスキルが必要なのか？また、高校受験に支援を受けるにはどうしたらいいのか？など先を見据えて、保護者が知っておくべき情報を多く学ぶことができた。



<参加者の声>

保護者としての知識が増えました。・子どもと寄り添い人格に寄り添うという、誰にでも該当することを改めて認識しました。・子育ては長いスパンで考えて、早めに動くことも重要だと気づかれました。

＝ご挨拶＝

令和2年度の最終号「公民館だより」をお届けいたしました。4月1日の就任当初から新型コロナウイルス感染防止への対応を模索しながらのスタートとなりました。皆様に十分な御挨拶も出来ないまま4月21日～5月20日まで休館となりました。その後、制限(対策)しながら一部のグループさんは活動を始め、令和3年2月1日現在、51グループ中42グループが活動を再開されています。コロナ対策をしながら3密を避けながら「新しい生活様式」に取り組まれています。皆様には正しい情報に基づき、引き続き健康に留意しながらお過ごしいただきますようお願いいたします。*令和3年度が幸せ多い一年になりますように*

山陽公民館 館長

